

令和6年4月12日

伯耆町におけるピロリ菌抗体検査事業に参加された方へ 【検査・治療データの調査研究への使用のお願い】

鳥取大学医学部附属病院消化器内科では「伯耆町におけるピロリ菌抗体検査事業の実態調査および有効性の検討」という調査研究を行う予定です。この研究は、集団におけるピロリ菌感染率、除菌療法受診率、除菌成功率を把握することと、集団健診にてピロリ菌感染確認後に除菌を行うことによる胃癌予防効果、ピロリ菌感染確認後に胃がん内視鏡検診に導入することによる有効性を検討することを目的としています。そのため、「伯耆町におけるピロリ菌抗体検査事業」に参加された方の検査・治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、医学部長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

平成27年12月 ～ 令和9年3月まで

○今回の調査研究の対象は平成26年4月～令和6年3月の間に「伯耆町におけるピロリ菌抗体検査事業」に参加された方の検査・治療データです。

○「伯耆町におけるピロリ菌抗体検査事業」で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、鳥取大学医学部附属病院消化器内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

研究責任者：八島 一夫

鳥取大学 医学部附属病院 第二内科診療科

TEL：0859-38-6527

FAX：0859-38-6529

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしく願いいたします。